

平成 23 年 11 月

その紐をゆるめるときに鳴り鳴子
始めから別棟蓑虫の夫婦
つくるのも回すのも下手木の実独楽
萬両に占領されし狭庭かな
どうだんと紅葉している躑躅かな
俳人の群れ信心の薄紅葉
大石も小石も温め小春の陽
福をかき寄せる義務負ひ大熊手
自分勝手にてんでんばらばら木の葉降る
冬空のグレイキャンパスに厚く塗る